

令和5年度
埼玉県地域職業能力開発促進協議会
ワーキンググループ

埼玉労働局職業安定部訓練課

埼玉県産業労働部産業人材育成課



JEED ポリテクセンター埼玉

らしく、はたらく、ともに

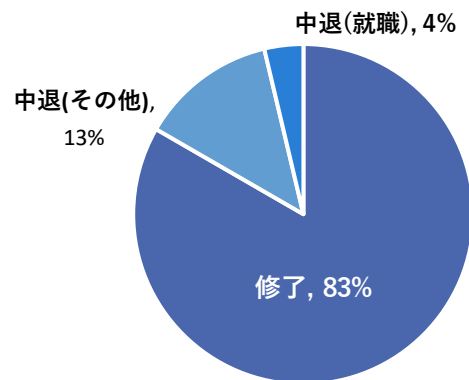
受講者の状況

※ 訓練期間：2年間
募集年齢：概ね30歳まで

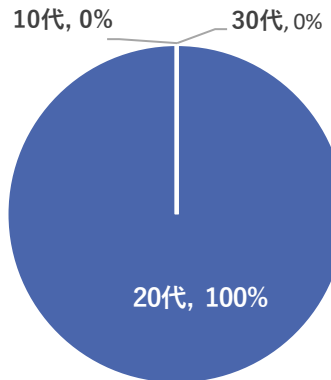
受講者数

54名

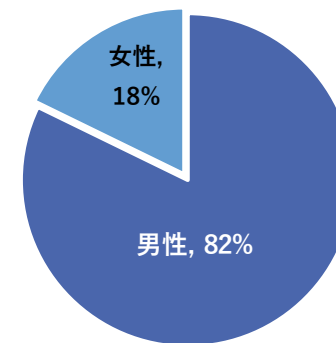
訓練修了状況



年代



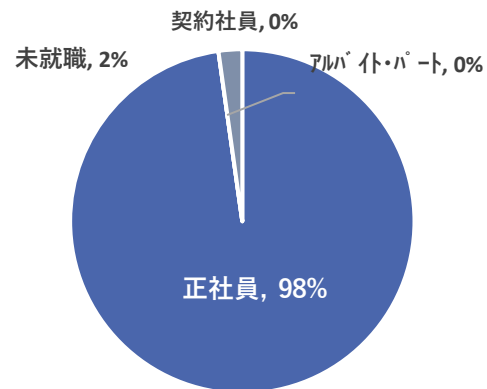
性別



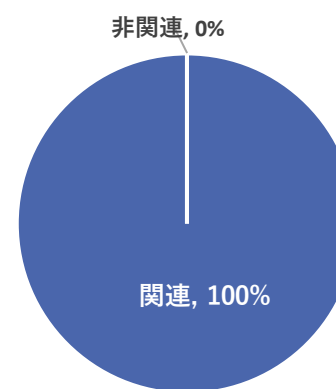
就職者数

44名

雇用形態



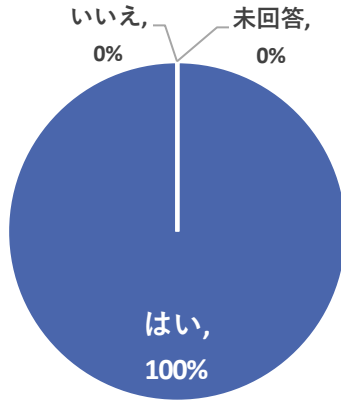
関連/非関連



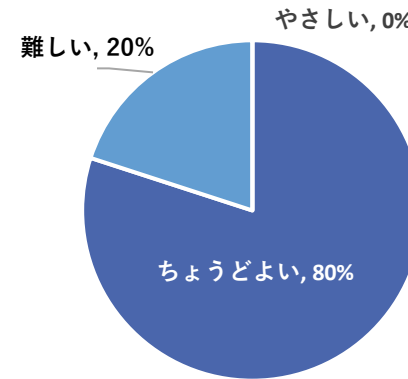
修了生アンケートの集計結果

訓練カリキュラム

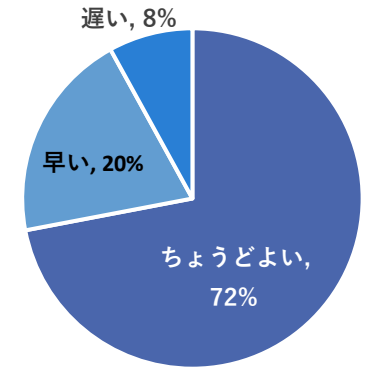
訓練を受けて役に立った



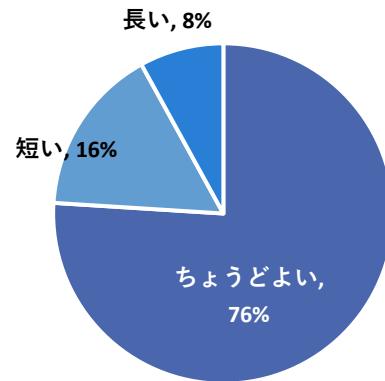
訓練の内容



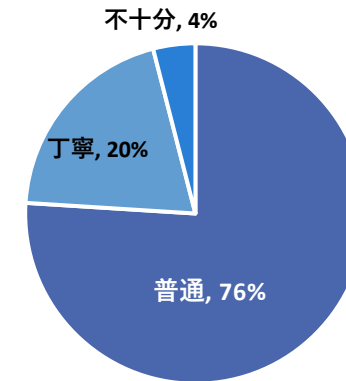
訓練の進度



訓練の時間



指導員の教え方



修了生アンケート集計結果

その他の意見 内容、教え方（記述）

希望する職種に就けたため、概ね満足である。

訓練内容を段階的に更新していければよい。

COBOLを教科として学習したが不要と感じた。（該当プログラム言語を使用しない企業に就職）

本番環境、ステージング環境、検証環境、開発環境の使い分け明確化ができれば業務がより分かりやすくなる。

長い処理を言葉で表現させたり、フローチャートで間違わないように書かせるということが非常に時間がかかる。

採用企業へのヒアリング結果

採用してよかった点

- 基本的な知識・技能が身についている
- 仕事への取り込みがよい
- 資格や免許を取得している
- 即戦力になる
- 生活習慣が身についている

訓練で身に付けておくべきもの

- 基礎的な知識・技能の習得
- コミュニケーション能力やチームワーク
- 社会人としてのマナーや一般常識
- 資格や免許の取得

訓練施設（埼玉県立高等技術専門学校） への要望

- 業務内容や職場環境をPRする場の提供
- インターンへの企業PR（希望者増加）
- 訓練生を対象とした合同会社説明会の開催
- 訓練生に対する就職した卒業生の紹介
- 就職希望者に対する会社のPRの協力

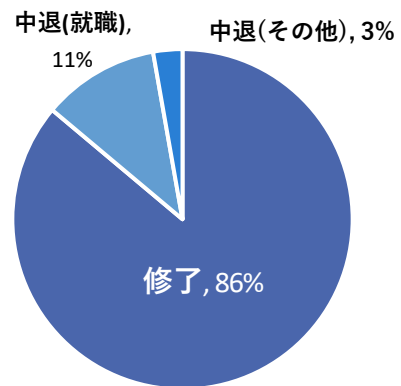
受講者の状況

※ 訓練期間：7か月間
募集年齢：企業実習付コースのみ概ね55歳未満

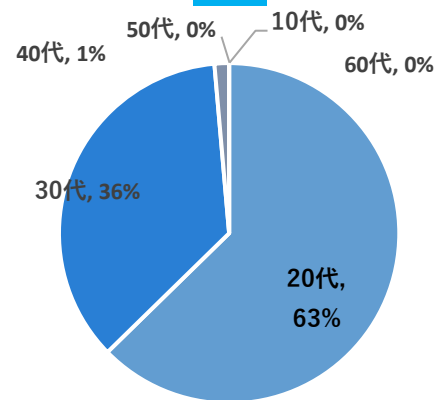
受講者数

72名

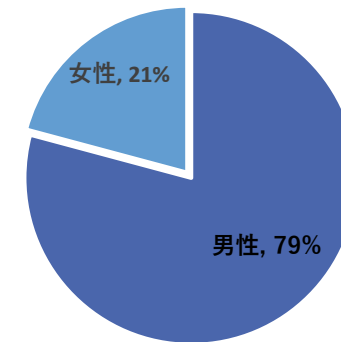
訓練修了状況



年代



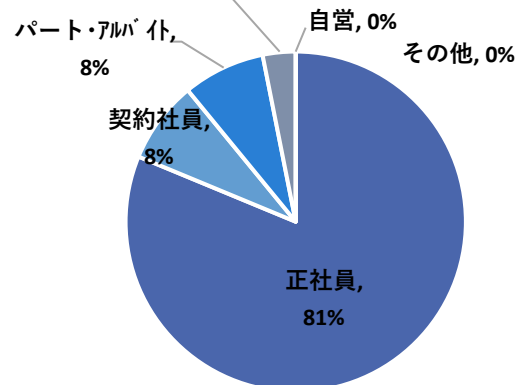
性別



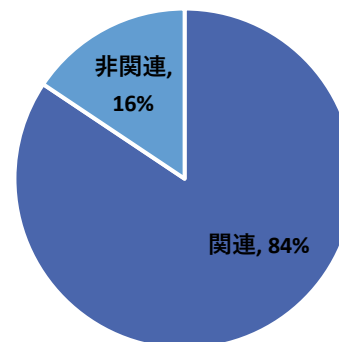
就職者数

64名

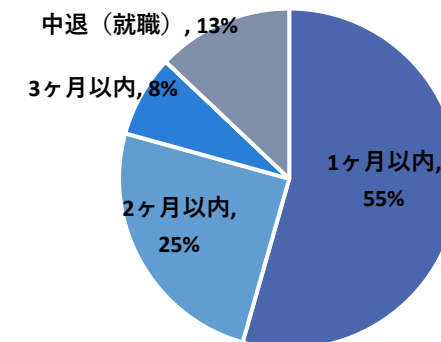
雇用形態



関連/非関連

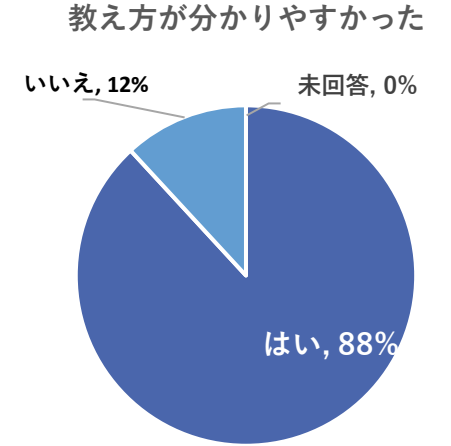
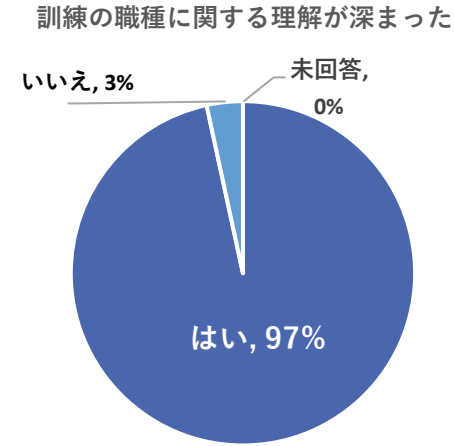
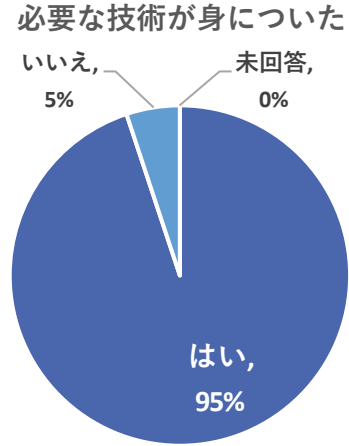


就職日

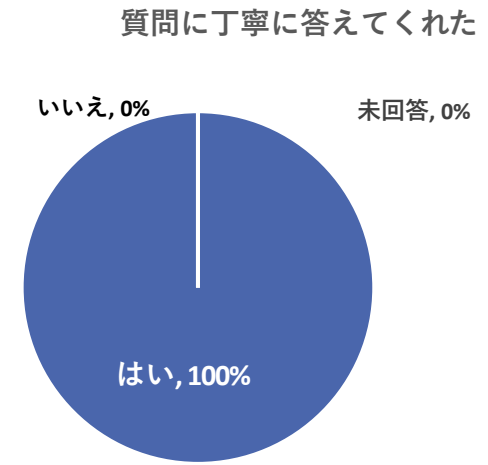
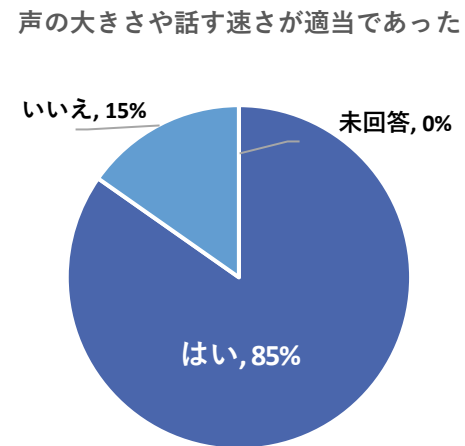


受講者アンケートの集計結果 (アンケート回収59)

訓練カリキュラム



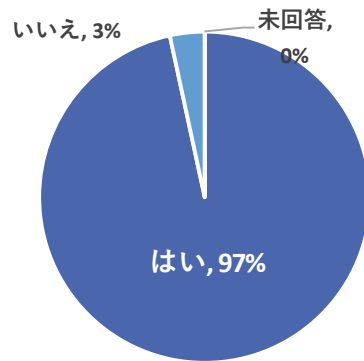
講師の教え方



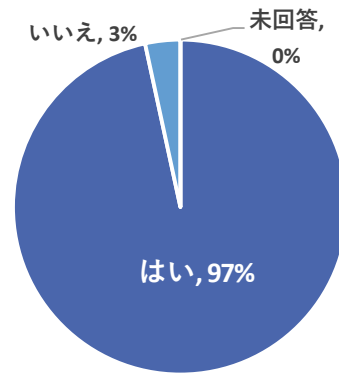
受講者アンケートの集計結果（アンケート回収59）

施設、設備、教材について

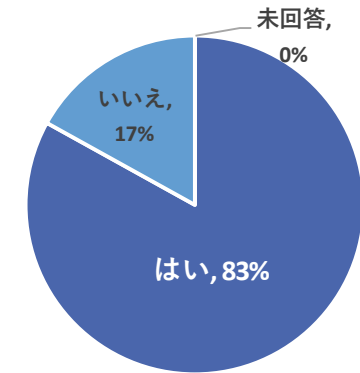
椅子や机などの受講環境



訓練用の機器は不足していなかったか

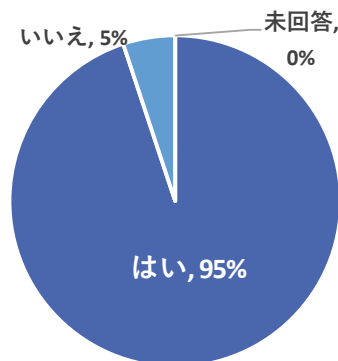


教科書など分かりやすい教材を使用した

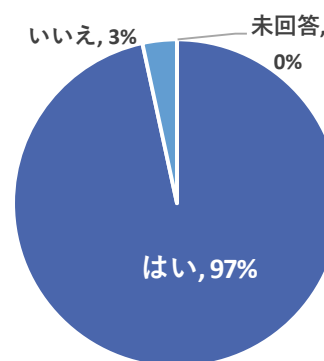


就職支援について

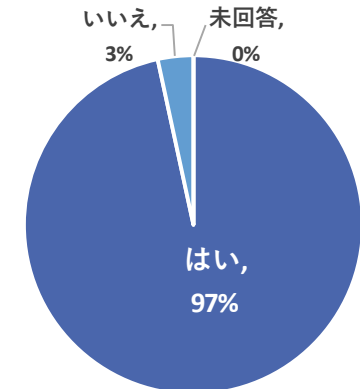
面接や履歴書作成等に指導が役立った



親身に相談に乗ってくれた



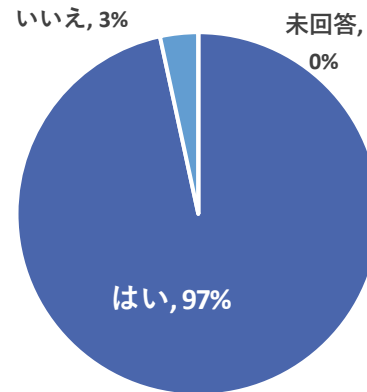
キャリアコンサルティングが自己理解や就職に役立った



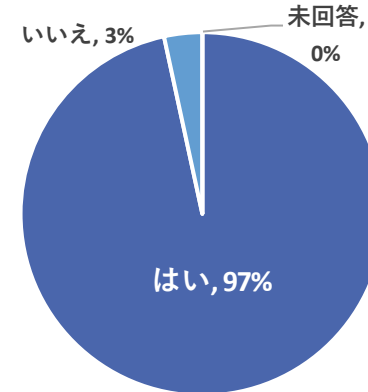
受講者アンケートの集計結果（アンケート回収59）

その他受講した 公共職業訓練について

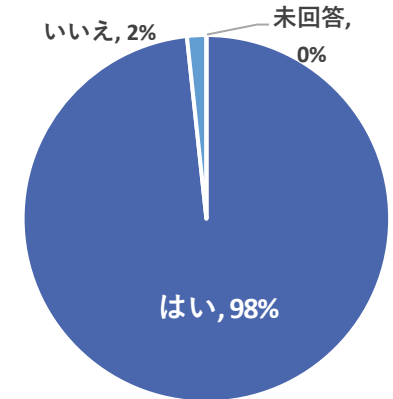
訓練実施機関事務局の窓口の対応
は丁寧だった



クラスの雰囲気も良く、積極的に
訓練に取り組むことができた



訓練開始にあたり職業訓練指導員から
十分な訓練内容の説明があった



採用企業へのヒアリング結果

【A社（ネットワーク、システム構築・運営）】
R3年度11月修了生（30代）をインフラエンジニアとして採用

（R3年度就職先企業）※採用後1年程度経過した企業を対象にヒアリングを実施

<修了生の状況について>

- ①職業訓練に関連した職務についているか ⇒ あてはまる
- ②仕事に対する姿勢は前向きか ⇒ あてはまる
- ③職務に必要な技能・技術を習得しているか ⇒ ややあてはまる
- ④他の一般採用者と比較して技能レベルがすぐれているか ⇒ ややあてはまる

【回答に対する企業からのコメント】

現在担当している職務が映像配信サービスのネットワーク・サーバ管理であり、未経験が初めて担当する業務としては難易度が高く、訓練内容より担当してから学ぶことが多いため、②と③については上記の評価になった。しかし、今回の調査対象の修了生の人柄と前向きさの良さから上記の職務を推薦したとのことから①については上記の評価になった。

<職業訓練の内容について>

- 訓練内容を追加した方がよい（詳細は以下）
訓練の内容としては十分であるが、ネットワーク・サーバ（インフラ）分野の拡張及びクラウド（AWS、Azure）やPythonの追加があるとよい

<修了生の採用に関する満足感について>

- ①求めていた人材を採用することができた ⇒ あてはまる
- ②即戦力となる人材を確保することができた ⇒ ややあてはまる
- ③仕事に必要な技能・知識を習得しているため、事業所内研修（OJT）が指導しやすかった ⇒ あてはまる
- ④我が社の将来の担い手として期待できる人材を確保することができた ⇒ あてはまる
- ⑤総合的に判断して、職業訓練の修了者を採用して満足している ⇒ あてはまる

<今後における当施設の職業訓練の修了者の採用について>

- 採用したい（求める要件は以下のとおり）
 - ・ヒューマンスキルがあり、前向きのある方
 - ・与えられた仕事は責任をもってこなし、自分から仕事をとりにいける積極性を持つ方
 - ・入社する前から資格をとることができ、入社後も仕事のための資格を積極的に取得できる方
 - ・社会人としての経験や仕事を仕事として取り組める意識を持った方（30～40代前半の未経験の方でも可）

<職業訓練に関する要望、求める人材像などについて>

- 求める人材像として、訓練は基本的な部分を教えているということを理解し、自分から必要となる知識を勉強できる前向きな姿勢のある方、リモート会議等でも自分から積極的にコミュニケーションをとることができる方がよい

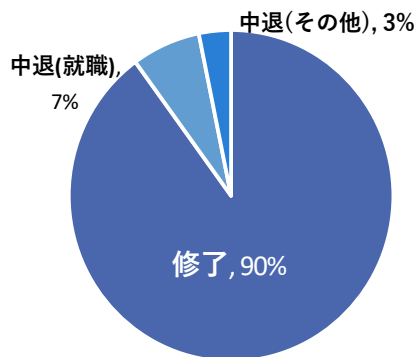
受講者の状況

※ 訓練期間：3か月間～5か月間
募集年齢制限なし

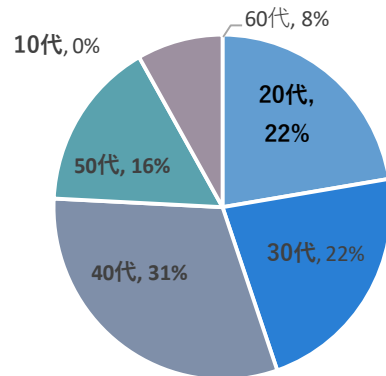
受講者の状況

219名

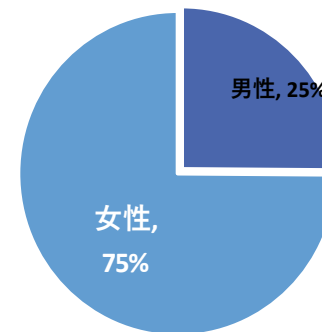
訓練修了状況



年代



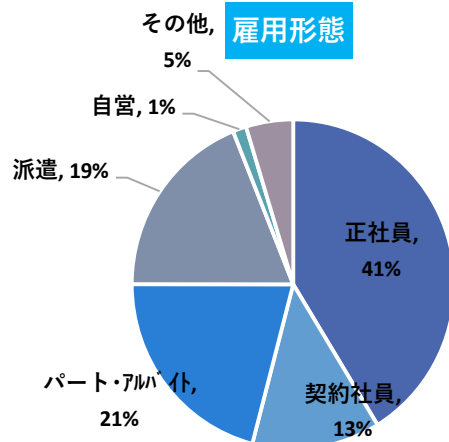
性別



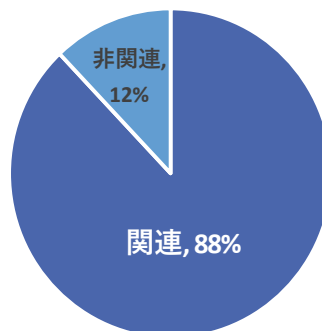
就職者の状況

149名

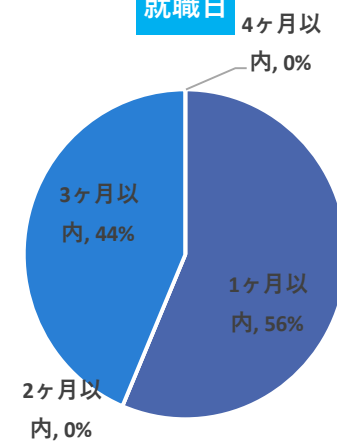
雇用形態



関連/非関連



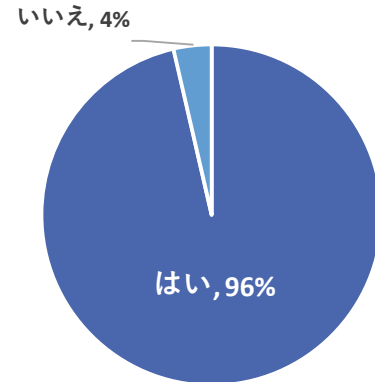
就職日



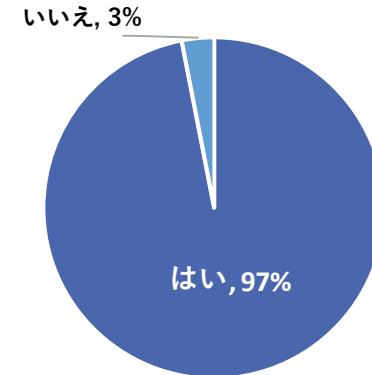
受講者アンケートの集計結果

訓練カリキュラム

必要な技術が身についた

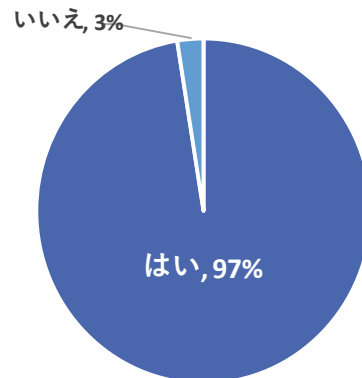


職種に関する理解が深まった

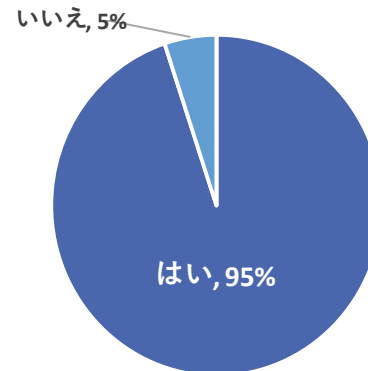


就職支援について

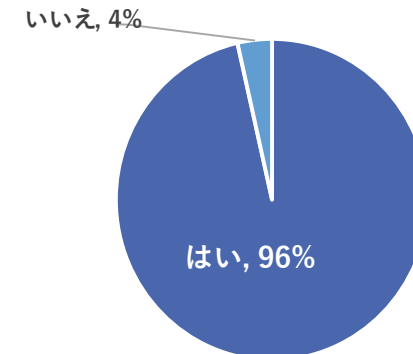
面接や履歴書作成等に指導が役立った



親身に相談に乗ってくれた



職業に関する相談が自己理解や
就職活動に役立った



受講者のコメント (一部抜粋)

(1) 訓練カリキュラム

- 基本的なWebに関する知識やWord、Excelの技術も含め、PCスキルが向上した。
- プログラミング言語の講義時間を増やして欲しい。

(2) 講師の教え方

- 教え方が分かりやすく相談しやすい雰囲気、質問にも丁寧に答えてくれた。
- カリキュラム的に難しい部分に時間を割いて欲しい。

(3) 就職支援

- 職務経歴書の書き方について、的確なアドバイスをもらった。
- 就職支援の集中的な実施や、面接指導がもう少し欲しかった。

修了者へのヒアリング結果

【Aさん (30代/女性)】 情報関係企業に採用 (関連)

- 経理事務だったが、将来を考えてデジタル関連を希望した。
- 訓練で得たスキルをアピールして企業にプログラマーとして就職できた。

【Bさん (50代/男性)】 情報関連企業に採用 (関連)

- SEとして勤務していたが、Web開発やデータ分析などを学びスキルアップしたかった。
- 就職では、前向きに訓練で知識を習得したことも認められた。

【Cさん (50代/女性)】 製造業に事務職で採用 (非関連)

- IT関連は未経験であった。
- プログラミングは難しかったが、Webページは円滑に学べた。
- 履歴書にWebページ作成可と記載してPRした。

採用企業へのヒアリング結果

【A社（情報関連会社）】

- 転職回数は少ないほうが望ましい。
- 就職前に職業訓練で一定のスキルを得ていただくことはありがたい。
- Webデザインではなく、サーバ側を管理できるエンジニアが欲しい。

【B社（情報関連会社）】

- 若年者が望ましく、開発手順習得等はOJTで対応している。
- 訓練で基礎を習得していただくことは必要である。
- コミュニケーション能力は必要である。

【C社（製造業）】

- 即戦力が望ましい。
- 年齢は問わない。コミュニケーション能力が高い方が望ましい。
- 雇用した方には、自社サイトの更新など、職業訓練で学んだことを生かしていただいている。

実施機関へのヒアリング結果

受講生の指導について

- 講座内容と受講生のイメージとのギャップに対応するため、事前の説明等に努めている。
- 受講生のスキル・モチベーションに応じた指導が難しい。

講座の運営について

- Webデザイナー職種での求人は少ないためプログラミング等を講座内容に盛り込んでいる。
- 高度なカリキュラム構成とするためには、外部講師の手配が課題である。

受講生の就職支援について

- 勤務場所・仕事内容について広く紹介し、選択肢を増やしている。
- ミスマッチが起こらないよう、業種動向の説明や、ライフプラン等に踏み込んだキャリアカウンセリングを行っている。

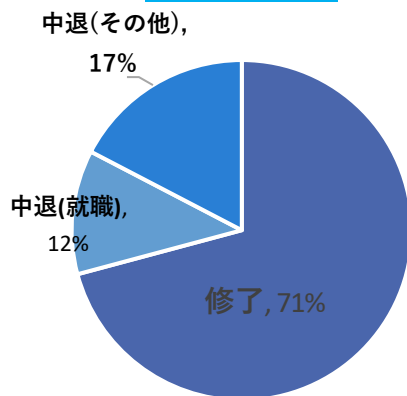
受講者の状況

※ 訓練期間：6か月間
募集年齢制限なし

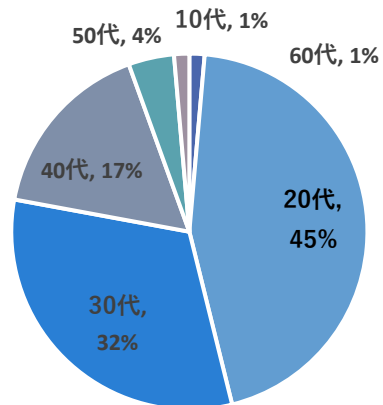
受講者数

144名

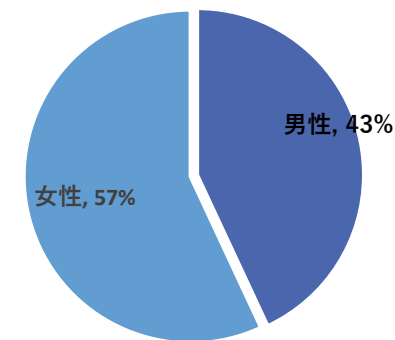
訓練修了状況



年代



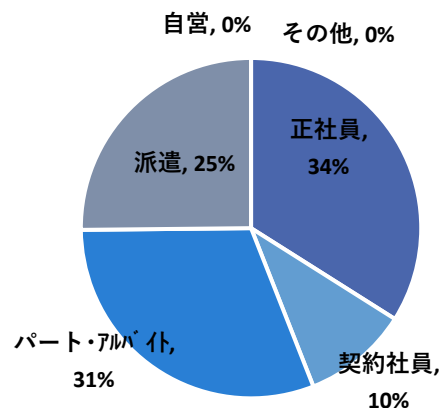
性別



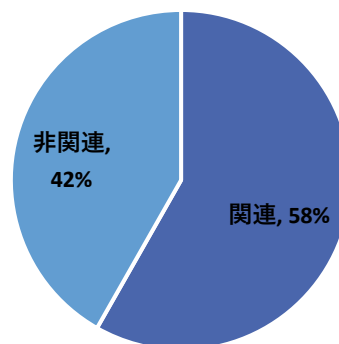
雇用保険適用就職者数

79名

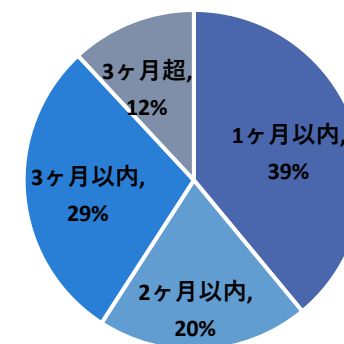
雇用形態



関連/非関連

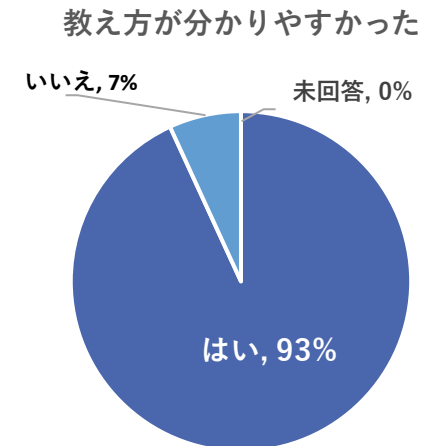
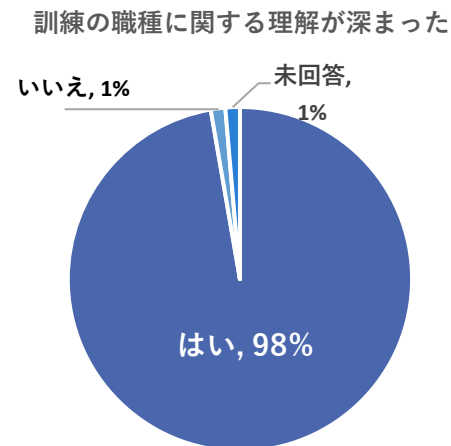
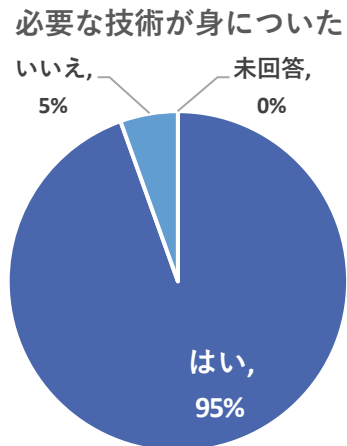


就職日

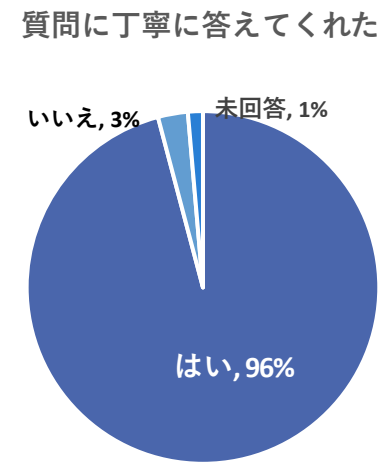
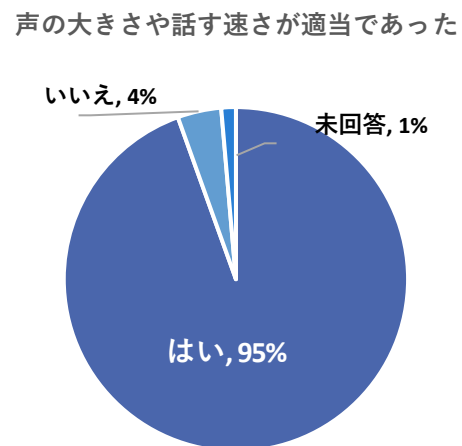


受講者アンケートの集計結果 (アンケート回収73)

訓練カリキュラム



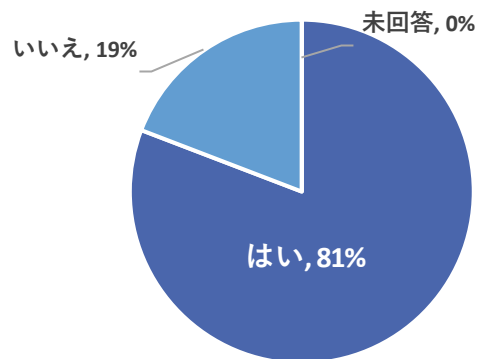
講師の教え方



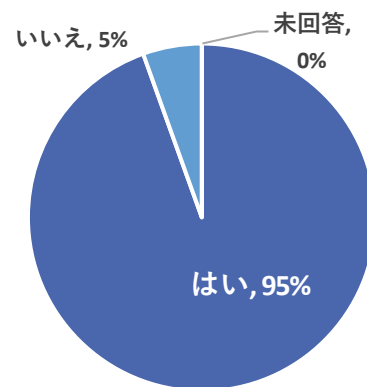
受講者アンケートの集計結果 (アンケート回収73)

施設、設備、教材について

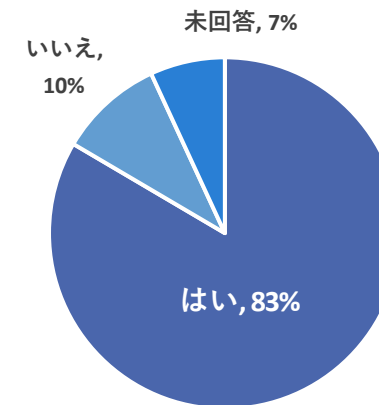
椅子や机などの受講環境



訓練用の機器は不足していなかったか

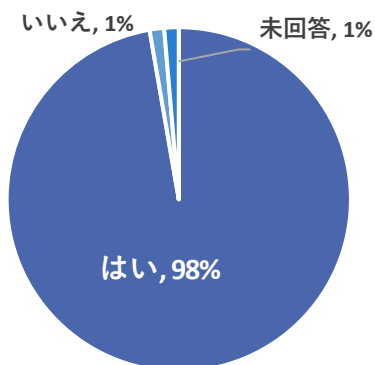


教科書など分かりやすい教材を使用した

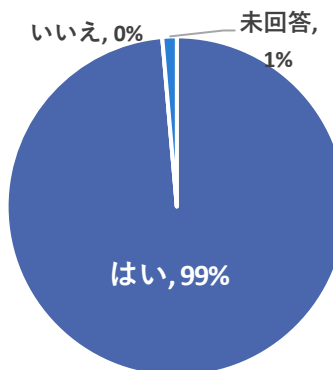


就職支援について

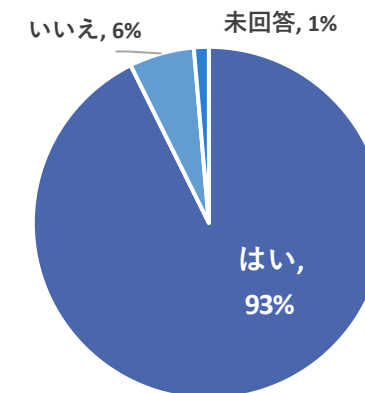
面接や履歴書作成等に指導が役立った



親身に相談に乗ってくれた



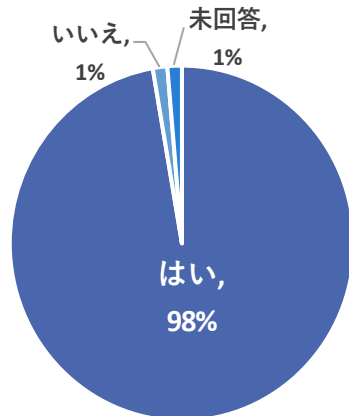
キャリアコンサルティングが自己理解や就職に役立った



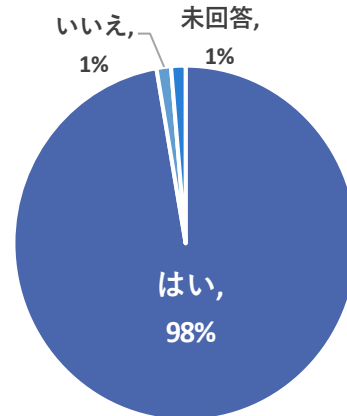
受講者アンケートの集計結果 (アンケート回収73)

その他

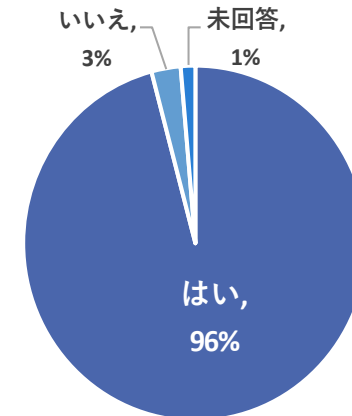
事務局の窓口対応は丁寧か



積極的に取り組めた



訓練内容の説明は十分だったか



修了者へのヒアリング結果

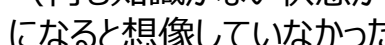
【Aさん（40代/男性）】情報処理会社に正社員として採用（関連）

- 未経験の開発業務（PG）を目指して受講を決意
- 受講を通じて業界の状況を知ることができ、**就職目標を明確化することができた**
- 就職することができ、訓練内容も役に立っている。**もう少し早く受講できていればより効果的だった**と思う
- 6か月の訓練はあっという間の印象で**1年くらいの訓練期間**があってもいいと感じた
- 受講生ごとに年齢や理解度、就職目標が様々なので、**選択できるカリキュラム**のようなものがあると思った
- 訓練受講給付金制度がなければ受講することができていなかった

【Bさん（40代/女性）】 美術品販売業にパート社員として採用（関連）

- 販売職からWeb関連職種への転職希望
- **訓練校からの勧めもあり**、受講中から求人に積極的に応募、前職の経験も活かしつつ、ECサイトやWebページの修正を担当している
- 家庭環境も考慮し**パートでの就労**を選択したが、事業所の配慮があり長く続けられそう
- 訓練後半には就職活動を念頭にターゲットを絞った作品制作に取り組み、**採用につながった**と思う
- 家族の収入の関係で**訓練受講給付金を受給できなかった**ので、要件を緩和してほしい

【Cさん(30代/女)】住宅メーカーにパートとして採用（非関連）

- 未経験だがWebデザイナーに憧れて受講
- 受講中は新たな知識を多く習得することができて、**充実した毎日**を過ごすことができた
- （何も知識がない状態から）イメージの画像を作り、動きをつけることができるようになると想像していなかった
- 就職活動では（未経験でも）**応募可能な求人が少なく**、苦戦した
- Webデザイナーではないが、事務職として訓練内容を活かした仕事もさせてもらっている
- 習得した内容を忘れないよう今でも自習している
- 将来的には、**さらにブラッシュアップ**して、Webデザイナーを目指したいと考えている
- 訓練受講者の**更なる受講機会**があれば利用してみたい

【Dさん(40代/女)】派遣会社に事務職として採用（非関連）

- Web関連職種を希望（雇用形態にはもともとこだわりなし）
- ほとんど知識がない状態から受講したが、**レベルはちょうどよかった**
- **カリキュラムは網羅的**な印象だった
- 結果的に直接関連しない分野での就職になったが、**訓練そのものには満足**している
- また機会があったら、別の分野での訓練も受講してみたい

採用企業へのヒアリング結果

【B社（web制作会社）】

【Aさん30代女性】をwebデザイナー（正社員）として採用

- 本音を言えば実務経験者を採用したいと考えていたが、初めて訓練修了者（Aさん）を採用し、今ではいろいろな仕事を任せられるまでになっている
- 採用面接時のしっかりした応答が印象的で採用させていただいた
- 訓練で習得したことは基本的なレベルの事柄が多いようだが、学習意欲が高く、本人も努力してカバーしているようだ
- （Aさんのように）向上心がある方であれば、また訓練の修了者を採用してみたいと思うが、どのように募集すればそのような方が弊社に応募していただけなのか知りたい

【C社（事業系サービス会社）】

【Bさん20代女性】をwebデザイナー（正社員）として採用

- 未経験者歓迎で求人募集をしている
- 採用した方には、その方の現有スキルに応じて、弊社の教育システムを活用して、都度必要なスキルを習得していただいている
- 採用選考時に（職業訓練中に制作した）作品を見させていただいた
- （Bさんは）職業訓練で基礎的なスキルを習得済であったほか、学習のやり方も身に付けている点を高く評価している
- 多様なスキルを持った人材を必要としているので、様々な内容、レベルの職業訓練があると採用の可能性が広がると思う

【D社（web制作会社）】

【Cさん30代男性】をwebデザイナー（契約社員）として採用

- （Cさんは）未経験者であったので、契約社員として採用したが、6か月後に本人と面談のうえ正社員に転換した
- 実務経験や職務関連知識だけでなく、対人コミュニケーションスキルが求められる業界だと思うので、コミュニケーションスキルを向上させるカリキュラムがあると有効だと思う
- 職業訓練のなかで講話があったと聞かすが、入社する前に業界内の人の話を聞くのはよいことと思う
- これまでに職業訓練を受講した方を何人か採用したことがあるが、（Cさんも含めて）自らスキルを身に付けようとする意識が高い方が多かった
- 現在弊社ではweb制作に限らず、DX推進人材、SNS運用サポートなど様々な人材を募集している
- 職業訓練修了者が弊社の募集に自主的に応募してくれるのを待つだけでなく、職業訓練の修了者の情報にこちらからアクセスできる仕組みがあるとアプローチしやすい
- または、職業訓練の内容と修了時期に関する情報を公開してほしい

実施機関へのヒアリング結果

受講生の募集について

- コースごとに応募状況にムラがでてしまっている。定員割れコースもあり、経営面から考えると、**せめて定員数の応募者は確保したい**
- 周知の方法については現在検討中であるが、これまで受講した者からは「もっと早く知っていれば」の声もあるため、**これまでとは異なるツールの活用**も必要かも

講座の運営について

- 事業者や受講希望者のニーズを踏まえて、**最新のカリキュラムにアップデート**したいと考えている
- ネットマーケティングやワードプレスの内容を盛り込みたいが、**講師の確保が課題**になっている
- 様々な受講生が集まるが、デジタル分野においても**集合教育のメリット**は大きいと考えている

受講生の就職支援について

- 各受講生に対して**早い段階から、キャリアコンサルティングを重ねる**ことにより、就職目標を明確にし、就職活動方針が定まってきている
- **個々の実力（評価）と現実が大きく乖離する**時には、ある程度は軌道修正を迫られるケースもあり、本人のモチベーションにも配慮しつつ対応している
- 場合によっては非関連職種での就職となるケースもあるが、本人の希望により継続して相談に応じたり、支援したりすることもある

関係各機関との連携について

- あっせんしてくれた各ハローワークとは適宜連絡し、就職支援の面でも情報を交換している
- 訓練修了者を対象とした**求人者説明会や企業面接会**などが開催できれば受講生の就職支援に役立つ
- その他の合同就職面接会などの情報をいただければ適宜活用したい

求職者支援制度について

- カリキュラムをアップデートするのに必要な講師（特にネットマーケティングやワードプレスについて講義可能な方）について情報や支援があれば活用したい
- 付加奨励金を受給する要件である、**雇用保険適用就職率（35%以上、60%以上）**のハードルは依然として高いと感じている（要件を緩和できないか）
- Webデザインやプログラムの分野では**雇用保険適用就職以外の就職や就労**をしている者も実態として多く存在しているが、制度上評価の対象とすることはできないか
- 雇用保険受給（資格）者を受講指示の対象とする改正（令和4年7月～）により受講を希望される方が相対的に増えたことについてはよかったと思う
- 特定の資格取得を条件とした**基本奨励金の時限的上乗せ措置**について、活用できるか検討している（該当する資格の取得可能時期と訓練実施期間との兼ね合いなど）

改善促進策（案）

課題

- ◆ 受講者にとって苦痛と感ずるカリキュラムの存在

改善促進（案）

- 基礎と専攻教科の関連性を明確化、受講生の理解促進
- 各カリキュラムの必要性を十分に説明

課題

- ◆ 受講者の就職に向けた意識喚起と企業PR機会の確保
- ◆ （一部）受講者に対する早期就職に向けての意識喚起
- ◆ 訓練修了者の就職率の伸び悩み

改善促進（案）

- 就職セミナーや企業説明会などの機会の確保
- 職業訓練説明会や訓練中のキャリアカウンセリング時に早期就職活動の開始を推奨
- 受講あつせんハローワーク、訓練実施機関管轄ハローワークとのさらなる連携の強化
- 職業訓練情報や訓練修了者の情報を広く求人者に公開する仕組みの構築
- 受講生のコミュニケーションスキル向上のための支援

課題

- ◆ カリキュラム見直しの必要性（AWS等のクラウド技術に対応した訓練の必要性）
- ◆ カリキュラム更新のための機器の導入、指導員研修、教材の作成

改善促進（案）

- AWS導入に向けた必要な手続き、指導員向け研修の実施、テキスト教材の開発
- その他訓練実施機関に対する講師やテキストの情報提供などのカリキュラムアップデート支援

改善促進策（案）

課題

- ◆（入校時）受講生と訓練内容や訓練レベルのミスマッチの存在

改善促進（案）

- 施設見学会への参加促進
- 入校面接時に、訓練内容をより詳細に説明

課題

- ◆ 求人ニーズに応じたプログラムやツール等に関するカリキュラムのさらなる充実
- ◆ 人材ニーズの多様化への対応

改善促進（案）

- 講座ごとの就職実績に基づくカリキュラム詳細の見直しを検討
- 訓練カリキュラムの細分化、訓練レベルの細分化を検討
- 一部選択制など受講するカリキュラムを柔軟化できる制度への変更を要望
- 訓練実施機関の新規参入促進